



車内の金城学院大学

35限目

「英米文学の世界」

「アイルランドには「妖精注意」の看板がある!？」

[アイルランド文学]

アイルランドの道路では「妖精に注意」を意味する看板を目にすることがあります。アイルランドは「妖精の国」と呼ばれるほど、妖精の存在が非常に身近に感じられており、人々は楽しみながら敷地内などにこのような看板を掲げたりしているそうです。これにはアイルランドに伝わるケルト神話と、アイルランド文学が大きく関わっていると言われています。ケルト神話には多くの妖精たちが登場し、その影響を受けたアイルランド文学も妖精たちに彩られた「幻想文学」が多いのです。妖精は森や湖、草原や古い遺跡などに住み、人間に対し善には善で、悪には悪で応えると言われており、アイルランドの人々は妖精の存在を通して自然を大切にする心や暮らしの教訓を学んでいるのです。

語学や文学を通して、世界に開かれた視野を持つ。それが文学部 英語英米文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学